

高校に「自衛隊コース」 高知の私立、新設へ

高知市の私立高知中央高校は来年度から、普通科に「自衛隊コース」を新設することを決めた。自衛官OBや現役自衛官を講師に招き、指導を受ける。自衛隊への体験入隊や自衛官の採用試験対策も予定している。普通科の定員160人のうち、数人から十数人が入る見通しという。

自衛隊コースでは、1週間のうち6時間を自衛隊関連の授業にあてる。4時間は銃

の形をした木製武具を使う「銃剣道」、2時間は自衛隊の歴史や活動を学ぶ座学を実施する。その他の授業は普通科と同じ。自衛隊高知地方協力本部も「できる範囲で協力していく」としている。

同校の近森正久理事長は「高知県内から毎年約100人が自衛官になったり防衛大に入ったりしており、需要がある。政治的な動きとは関係ない」と述べた。(広江俊輔)